

所在地見える化ソリューション Beacapp Here 導入事例

リコー社内実践

RICOH
imagine. change.

ビーコンとスマートフォンを使ったクラウドサービスで、 フリーアドレスにおける在席状況や出勤率の「見える化」を実現

リコーのワークスタイル変革へのチャレンジを、お客様にご体感していただく空間、ViCreA(ヴィクレア)*。そのリニューアルに伴い、ビーコンとスマートフォンを使って、マップ上で社員の所在地を確認できるクラウドサービス「Beacapp Here」を導入。低コスト・短期間で「見える化」を実現し、業務の効率化ならびに働き方改革に貢献しています。



リコージャパン株式会社 宮城支社

利用者:300名

検知エリア数:30カ所

ユーザー

宮城支社 宮城ソリューション営業部
ワークプレイス営業グループ

志賀 友美

導入担当者

宮城支社 宮城ソリューション営業部
エリアソリューション営業2グループ

金野 優一

導入の 背景

フリーアドレス導入における社員の居場所把握と出勤率の見える化が課題。

リコージャパン宮城支社では、2021年9月のオフィスリニューアルと合わせて、社内実践事例を社外のお客様に向けて発信するViCreA(ヴィクレア)*のリニューアルを検討していました。その中で、全5フロアをフリーアドレス化することに決まり、フリーアドレスでの社員の所在が「見える」ソリューションが必要になったのです。また、リニューアルする目的の中には『出

社率を50%に抑えよう』という目標があったため、在席位置だけでなく、例えば「5階にどれくらい人がいるのか」といったフロアごとの出勤率が「見える」ことも、そのソリューションに求めることにしました。さらに、コロナ禍において限定的な活用になることも考えられたため、コストをなるべく削減して利用できるという点も重視していました。

導入の 効果

誰がどこにいるのか確認の手間が減り、出勤率の見える化を実現。 コミュニケーションを、取りたい人と直ちに取れるように。

Beacapp Hereは、低コストで導入したいという私たちのニーズに合致していました。また、必要とする機器が設置するビーコンのみで、従業員に支給しているiPhoneを活用できるということも大きなポイントでした。一方、従業員からはBeacapp Hereを導入して「楽になった」という声が上がっており、好評です。導入前は、1階から5階までわかれているフロアの中で誰がどこにいるのかわからず電話やチャットで聞いていましたが、現在はアプリ上で状況を確認した上で真っ直ぐ目的のフロアに行くことができるようになったため、以前のような手間が無くなり、効率が良くなりました。また、販売会社ということもあり外出する機会が多いのですが、外出先から社内に戻って案件を相談する際、対面でコミュニケーションを取りたいときには外出先からも「今社内には誰がいるのか」をすぐに把握できるので、高い利便性を感じながら利用しています。今ではBeacapp Hereの

フロア画面や出勤率ダッシュボードを見て、例えば「5階は、ちょっと人が多いので3階で仕事をしよう」といった活用もしています。



* ViCreA(ヴィクレア):リコー日本のオフィスにおいてワークスタイル変革へのチャレンジを体感できる空間。社内実践の様々な事例紹介を通し、生のノウハウを提供している。

今後の展開

在席情報から、さらに一歩進んだ活用情報発信により、さらなる働き方改革を追求。

宮城支社での活用については、元々手作業で集計して発信していた出勤率等の情報を自動化・簡略化したいという思いがありました。しかし、行動ログを使っていることを前面に出すと従業員を監視しているイメージが出てしまうため、そこまで踏み込めていないのが現状です。現在も活用している「お帰り通知機能」や新しく追加された「Teamsチャット機能」など、Beacapp Hereに搭載されている様々な機能を今以上に活用していけたら、「ログを使った情報発信」ということ自体に抵抗が無くなっていくのではないかと思います。社内での推進については、以前全国のワークプレイス営業*やViCreA(ヴィクレア)に関わるキーマンが集まる勉強会で宮城支社におけるBeacapp Hereの活用を紹介した際に、数力所の支社から問い合わせがあり、実際に新たに導入検討を進めている支社も数力所あります。本部担当者も「リコージャパン全体で数珠つなぎのように社内実践を広めら

れば、社員の働き方の効率化や、最終的にはお客様への提案もどんどん増やしていけると思うので、導入を進めていきたい」と申しております。

*ワークプレイス営業：お客様の事務所等、働く環境や働き方をご提案するチーム

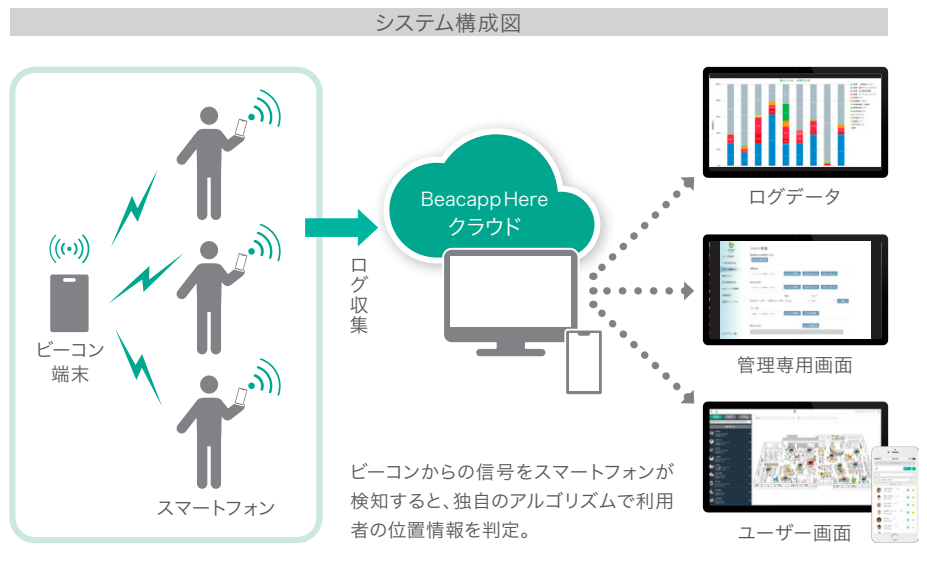


Beacapp Here とは

ビーコンと専用アプリをインストールしたスマートフォンを使って、マップ上で所在地を確認できるクラウドサービスです。低コスト・短期間で導入可能で所在地を見える化することで業務の効率化を実現し、働き方改革に貢献しています。



位置情報に利用されているビーコン端末



※「Beacapp Here」は、株式会社ビーキャップ社が提供するサービスです。

※iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
※仕様などは改良のため予告なく変更させていただく場合があります。※会社名および製品名・ロゴマークは各社の商標または登録商標です。※詳しい性能・仕様・制約条件等については販売担当者にご確認ください。

RICOH
imagine. change.

株式会社リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

<http://industry.ricoh.com/rfid/solution/case/>

リコー製品に関するお問い合わせは下記のダイヤルで承っております。

リコーテクニカルコールセンター **0120-892-111**

●受付時間：平日(月～金)9時～17時(祝祭日、弊社休業日を除く)
※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただきます。
※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
<http://www.ricoh.co.jp/contact/>
■リコーにご提供いただいたお客様の個人情報の取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。

●お問い合わせ・ご用命は・・・